

文化を越えることば —翻訳と翻案の世界—

日時

12月5日(土)

①13:30~15:00 ②15:10~16:40

会場

合人社ウェンディひと・まちプラザ
(まちづくり市民交流プラザ)広島市中区袋町 6-36
北棟 5階 研修室 AB (裏面地図参照)

定員

100人

(定員を超える場合は抽選)

受講料

750円

(納付方法は別途通知します。)

対象

高校生相当年齢以上の人

①「死を語ることば

——『イワン・イリイチの死』を日本語で読む——」

講師: 広島大学大学院人間社会科学研究科教授

溝渕 園子 さん



②「語りなおされる物語

——映画になった小川洋子の文学——」

講師: 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授

藤城 孝輔 さん

ことばは、どのようにして異なる文化や時代を越えていくのでしょうか。前半では、ロシア文学の翻訳を通じて、日本語とロシア語のあいだに宿る豊かな意味の世界を探ります。後半では、フランスや台湾で映画化された小川洋子文学を題材に、物語が国境を越えて変容する姿を考えます。

●申し込みは、「メール」「通常ハガキ」での申し込みとなります。

※詳しい講座内容や申し込み方法については、裏面をご覧ください。



●主催: (公財)広島市文化財団、広島市